

教皇フランシスコの 日本と世界へのメッセージ



～教皇が伝えたかった「すべてのいのちを守る」とは？～

日 程	テ ー マ	講 師
4月21日	教皇訪問を振り返る	アイダル ホアン 上智大学神学部教授 西村 桃子 セルヴァ・エヴァンジェリ-宣教会宣教師 石田 博士 朝日新聞社会部次長
5月19日	教皇と青年・教育 ～教会と現代の青年が求め、動いていること～	山田 真人 NPO 法人せいぼ理事長 酒井 陽介 上智大学神学部講師
6月2日	核兵器：製造・使用・保有・売買 ～カトリック教会と核兵器～	光延 一郎 上智大学神学部教授
6月16日	原子力の安全性・福島の実状 ～『福音の喜び』から～	幸田 和生 カトリック司教
7月7日	人身取引 ～日本の現状と「タリタクム」の活動～	山野内 倫昭 さいたま教区司教 山岸 素子 日本難民移住移動者委員会委員
7月21日	日本の教会と移民・難民	有川 憲治 アルペなんみんセンター所長
10月6日	持続可能な開発目標 ～貧困と環境～	プテンカラム ジョンジョセフ 上智大学経済学部教授
10月20日	霊性と正義と平和	小暮 康久 無原聖母修道院(黙想の家)イエズス会司祭
11月17日	Political Charity ～「政治活動は貴重な愛のわざ」～	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター
12月1日	途上国農村のいのちを守る ～アジア学院の取り組み～	遠藤 抱一 学校法人アジア学院副理事長
12月15日	すべてのいのちを守る ～いのちに襲いかかる現代の脅威の告発～	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター

昨年11月、教皇フランシスコが来日されました。とりわけ、困難にある人・悲しむ人・若者などに、各地で精力的に会い、私たちに溢れる存在感とメッセージを残されました。

教皇ご自身が、私たちのもとに来て、伝えたかったことは何だったのでしょうか？

尚、カトリック教会やキリスト教の基礎知識を前提にする場合がありますので了承願います。

- ◆ 時 間：18時半～20時（第1・3火曜） ← **今年度は火曜に変更** ◆ 参加費無料・寄付歓迎 ◆ 申込不要
- ◆ 会 場：麹町聖イグナチオ教会 アルペホール(信徒会館3F)・・・JR・地下鉄「四ツ谷駅」からすぐ、上智大学手前
- ◆ 問合先：☎03-5215-1844 イエズス会社会司牧センター ◆ 共催：麹町聖イグナチオ教会&イエズス会社会司牧センター